

## 令和2年度第5回海老名市市民活動推進委員会 次第

日時 令和3年3月13日(土)午前9時30分から

場所 えびな市民活動センタービナレッジ 301

### 1 開 会

### 2 挨拶

### 3 議 題

- (1) プレゼンテーション審査の実施要領について
- (2) プレゼンテーション及び質疑応答
- (3) 交付団体の決定及び交付金額の決定
- (4) 令和2年度交付団体における事業内容の変更について

### 4 今後の予定について

#### 【市長への答申】

日時：令和3年3月19日(金)午前11時から

場所：海老名市役所3階 市長応接室

出席：堀尾委員長、渋谷副委員長、事務局

### 5 閉 会

## 令和3年度海老名市市民活動推進補助金 《プレゼンテーション審査 実施要領》

### 1 目的

補助金の交付審査にあたり、書類だけでは伝わりきらない団体の考えや思いを、プレゼンテーション（以下、「プレゼン」という。）により伝えていただく場とする。また、委員と団体で直接質疑応答を行い、その回答内容も判断材料に含めて交付可否及び金額を決定する。

### 2 対象者

期日までに審査申込みがあった全11団体

### 3 プレゼン

#### (1) 実施場所

えびな市民活動センター ビナレッジ 3階301会議室  
※団体控室 305会議室

#### (2) 実施日

令和3年3月13日（土）

#### (3) 出席者

ア 各団体 3名以内

※ 委員会からの質問に対して回答できる方

※ 発表者及びPC操作者を含む

イ 市民活動推進委員 8名

ウ 事務局 5名

#### (4) 実施方法

ア 団体は控え室で待機し、事務局の案内により301会議室へ移動する。

イ 入室後、2分以内で発表の準備をする。

ウ 各団体は、資料を用いて、申請内容を7分以内で説明する。

エ 各団体の発表終了後、委員と団体で8分程度の質疑応答を行う。

オ 団体の退出後、委員は9項目の基準により各自で採点を行う。

カ 全団体の発表終了後、各委員の評価を基に、交付の可否及び交付金額について審査し、決定する。（※審査は非公開とする。）

(5) 審査基準

No.	審査項目	審査の視点
1	公益性	多くの市民が事業の効果を受けられる事業か。
2	自立性	資金について補助金だけでなく、団体の運営費を持っているか。
3	計画性	事業の計画に無理がなく、実現可能であるか。
4		事業の予算に無理がなく、積算も適正であるか。
5	発展性	この補助金をきっかけに、事業や団体が発展できるか。
6	地域性	市民や地域のニーズを的確にとらえた、社会的に必要性のある事業であるか。
7	先駆性・ 独創性	新しい取り組みで、行政が実施する場合とは違う手段や効果が期待できるか。
8	団体能力	事業を実施する上で必要な能力（知識、人材など）を備えているか。
9	熱意・意欲	団体の熱意や意欲が感じられるか。

[点数の判断]

5点・・・良い

4点・・・どちらかというの良い

3点・・・普通

2点・・・どちらかというの悪い

1点・・・悪い

(6) 留意事項

ア 予め提出された書類の他に、当日に資料を追加することも認める。

※当日に追加する場合は、13部印刷し持参すること。

イ プレゼンで使用する資料（電子データを含む）の出来については、評価の対象外とする。

ウ 発表時間までに会場に到着していない場合は、失格とする。

ただし、大規模災害、交通機関等の事故等によりやむを得ない理由がある場合には、この限りでない。

#### 4 審査（非公開）

##### （1） 合否の基準

各委員が各団体に対して行った採点結果から平均点を算出し、合否を決定する。合格基準は27点以上とし、基準未満は補助の対象外とする。

##### （2） 交付金額について

合格した団体において、対象経費等が適切であるか、協議を行う。

※条件付き交付や、申請額から減額して交付する場合もある。

※千円未満の端数は切り捨てとする。

#### 5 その他

##### （1） 審査の結果について

3月末頃に、各団体宛てに文書で通知する。

##### （2） 今後の手続きについて

合格した団体の今後の手続きについては、結果と併せて通知する。

また、不合格の団体については、今後の手続きは不要とする。

以上

## 令和3年度海老名市市民活動推進補助金 審査申込団体一覧表

- 1 募集期間 令和2年12月21日から令和3年1月15日まで  
 2 申込団体 11団体（合計審査申込額：1,778,000円）  
 3 流れ 団体入室、発表準備（2分） → プレゼン（7分） → 質疑応答（8分） → 団体退出 → 採点（8分） → 可否及び金額の審査

11団体繰り返し

NO	集合	開始	区分	団体名	代表者名	活動内容	申請額(円)	申込事業	交付歴
1	9:30	9:40	入門	まなびタネット	久保 美絵	子どもたちの学びや居場所などの選択肢を増やし、不登校、発達凸凹、それらのカテゴリーにとらわれず、ニーズに合わせた情報を提供するための活動を行う。	100,000	「第1回 学びのビュッフェ」 講演会、パネルトーク、各支援団体情報の発信（Zoom配信）	なし
2	9:55	10:05	入門	Regain	竹内 美美伽	健康づくり関連事業を実施する。	100,000	「市民向けの生き生き健康づくり『気功体操講習会』」 ゆっくり体を動かしながらコミュニケーションを取ることで、運動不足解消や居場所づくり等を目指す。	なし
3	10:20	10:30	入門	交流サロン「童謡・抒情歌を歌う会」	伊佐次 美江	音楽の裾野を広げるため、交流サロン「童謡・抒情歌を歌う会」を開催する。	100,000	「交流サロン『童謡・抒情歌を歌う会』」 歌をコミュニケーション手段として楽しい雰囲気を作り、外に出かけて人との関りをもってもらおう。また、高齢者が利用できる市のサービス等を紹介する。	なし
4	10:45	10:55	入門	ハイバリューカルチャーアカデミー	伊佐次 雄介	書道を通じて日本文化の素晴らしさに触れてもらうため、月に一回書道教室を開催する。	100,000	「書道体験教室」 文化会館で書道教室を開催する。	なし
5	11:10	11:20	入門	えびなメサイアの会	武田 満枝	市民参加型のコンサートを開催する。	100,000	「えびなメサイアの会」 ヘンデル作曲のメサイア全曲を通じて、海老名市の音楽文化の活性化に貢献することを目的とする。演奏会で一緒に歌う人を募集し、11月に本番を実施する。	なし
6	11:35	11:45	入門	えびなユース合唱プロジェクト	服部 純也	1年に1度、若い合唱人と合唱の楽しさを分かち合う音楽祭「ユース合唱フェスティバルえびな」を企画・運営する。	100,000	「ユース合唱フェスティバルえびな」 合唱祭を開催し、市内で合唱活動に励む方々が団体を越えて交流することで、海老名市全体の合唱文化や地域の活性化を目指す。出演者は、市内中高の合唱部、一般団体等。来場者は、市内全ての方が対象。	なし
7	12:50	13:00	充実	自主夜間中学 えびなえんびつの会	廣田 久美子	勉学の機会に恵まれなかった方々に、退職教員等による学習支援を実施する。	200,000	「自主夜間中学『えびなえんびつの会』」 ①勉強会：毎週火曜日、マンツーマンの学習会を行う。 ②出前講座：講師を招き、講演会を実施する。 ③映画会：教育をテーマにした映画を上映する。	あり（H31、R2）
8	13:15	13:25	自立	特定非営利活動法人おおきな木	長谷 利江	以下、2点の活動を行う。 (1) 保健、医療または福祉の増進を図る活動 (2) 障がい児通所支援事業	300,000	「参加型音楽活動『ドラムサークル』でつながろう！」 障害者の音楽療法の一環として、ドラムサークル（輪になって叩く）を実施する。障害のある方もない方も、広く受け入れる。	なし
9	13:40	13:50	自立	男女平等市民の会・海老名	滝口 澄子	男女共同参画社会の実現に向けた活動を行う。	100,000	「『体罰って蟻ですか?』～児童虐待を減らすために、私たちに出来ること～」 児童虐待に関する内容の公演を行う。講師は、よこはまチャイルドラインの主宰である徳丸のり子氏。同時開催で、黒岩県知事と内野市長の対談を実施する。	あり（H29、H31）
10	14:05	14:15	自立	子育て応援情報「Laugh!」	高橋 千尋	以下、2点の活動を行う。 (1) 子育て応援情報発信事業 (2) イベント事業	278,000	「海老名で子育て×SDGs 子どもと一緒に住み続けたい街を目指しEBINA子育てサポートBOOK発行」 海老名での子育てがしやすくなるような、フリーペーパーを発行する。（子育て支援施設マップ、キッズスペースがあるお店の紹介、先輩ママのコラム等）	なし
11	14:30	14:40	自立	ほっとフェスタ実行委員会	柏木 潤	市民の交流と生活満足の向上を支援するための活動を行う。	300,000	「ほっとフェスタ2021」 各種団体が参加し、来場者に対して暮らしを補う施設やサービスなどのご案内、生活ニーズの要求や相談の場を提供する。	あり（H31、R2）

## 令和2年度交付団体における事業内容の変更について

令和2年度の補助金交付団体から、コロナ禍における事業内容の変更について申し出があったため、以下のとおり報告します。

### 1 団体名

がんサロン Petit Salon&Community Mili Mana

### 2 主な活動内容

- (1) がん患者の方を対象にしたおしゃべり会、イベント
- (2) 乳がんの啓発、周知活動
- (3) がん患者としての講演活動、コラム・体験談等の執筆活動

### 3 補助金交付事業

- (1) 名称 がんサロン Mili Mana
- (2) 内容 がん患者を対象にしたおしゃべり会、関心のある方も含めた啓発講演会
- (3) 区分 入門編 (10万円)

### 4 変更希望内容

- (1) 感染拡大防止の観点から、対面でのおしゃべり会や大勢の人を集める講演会を開催することは難しいので、オンラインで開催する。
- (2) 啓発講演会は、令和3年3月28日(日)に実施する。
- (3) 会場費の代わりにZoomの使用料が必要になるので、補助金をそちらに充当する。

### 5 変更して実施する理由

- (1) 乳がん患者に向け、コロナ禍での不安や心配事の解消につなげるため。
- (2) コロナ禍の影響によって「がん検診」は不要不急の扱いとなり、がん検診率が低下しているが、再度「がん」への意識を高めてもらうため。